経営学研究科学位授与方針

■博士課程前期課程

修士(経営学)

本課程に2年（4学期）以上在学して所定の単位を修得し、かつ研究指導を受けた上、特定の課題についての研究を行い、その審査および最終試験に合格した者は、以下の1および2に加え、3又は4のいずれかの知識、能力等を身に付けていると認め、修士の学位を授与する。

1. 新しい時代にあった経営環境を斬新な学際的アプローチから分析できる知識と能力
2. グローバルに学際的なアプローチから自ら理論を実践できるリーダーシップ
3. リーダーシップ開発・人材開発・組織開発についての専門的知識を有し、各種人事データの解析を行い、組織において課題解決を行うことで高度専門職業人として活躍できる能力
4. リーダーシップ開発・人材開発・組織開発についての専門的知識を有し、研究者として博士課程後期課程に進学できる能力

修士（国際経営学）

本課程に2年（4学期）以上在学して所定の単位を修得し、かつ研究指導を受けた上、特定の課題についての研究を行い、その審査および最終試験に合格した者は、以下の1および2に加え、3又は4のいずれかの知識、能力等を身に付けていると認め、修士の学位を授与する。

1. 新しい時代にあった経営環境を斬新な学際的アプローチから分析できる知識と能力
2. グローバルに学際的なアプローチから自ら理論を実践できるリーダーシップ
3. 経営学の分野で優れた研究者になるために必要となる基礎的な能力
4. 企業・行政機関・NGO や NPO などにおいて、自分の専門を生かした高度専門職業人としてキャリアを築くことができる能力

なお、特に優秀であると認められるものは、在学期間が1年（2学期）であっても、修士の学位を付与することがある。

修士（公共経営学）

本課程に2年（4学期）以上在学して所定の単位を修得し、かつ研究指導を受けた上、修士論文を執筆し、その審査および最終試験に合格した者には、本課程を修了するために必要な、下記1および2に加え、3又は4のいずれかの知識及び能力が修得されたものと認め、修士の学位を授与する。

1. 新しい時代にあった経営環境を斬新な学際的アプローチから分析できる知識と能力
2・グローバルに学際的なアプローチから自ら理論を実践できるリーダーシップ
3. 経営学の分野で優れた研究者になるために必要となる基礎的な能力
4. 企業・行政機関・NGO や NPO などにおいて、自分の専門を生かした高度専門職業人として

キャリアを築くことができる能力 なお、特に優秀であると認められるものは、在学期間が1年（2学期）であっても、修士の学位を付与することがある。
■博士課程後期課程
博士(経営学)
本課程に3年（6学期）以上在学し、所定のコースワークの単位を修得し、かつ研究指導を受けた上、博士論文を提出してその審査および最終試験に合格した者に、博士の学位を授与する。 本課程の修了者は、経営学の分野で、研究者にふさわしい広い視野と品位を身につけ、かつ次のいずれかの能力を身につけている。 1. 経営学の分野の高度な専門性を活かして、大学その他の教育・研究機関で自立した教育者・研究者として活躍できる能力 2. 経営学の分野の高度な専門性を活かしてシンクタンク・企業や行政機関の研究所・NGO や NPO などで専門家として活躍できる能力